

開一小だより

第 398 号

令和 2 年 2 月 2 8 日 発行
練馬区立開進第一小学校
校長 石神 徹

五つの心

校長 石神 徹

「こんにちは。あっ、校長先生っ。」(中1男子)「がんばってます。」(中2男子)「こんにちは、校長先生。入口と受付はこちらです。」(中1女子)

2月16日(日)、開一中で東京陸上競技協会による小学生陸上教室が開かれました。都内城西地区の小学生の中には本校の13人も。本校にとっても、オリンピック教育の好機であり、私は参観に行きました。うれしかったのは、本校卒業生である開一中陸上部員が冒頭のように案内し、教室の補助をてきぱきとしていたことです。

会場の体育館を見渡すと『五つの心』と題された掲示がありました。

「ハイ」と言う素直な心

「すみません」と言う反省の心・・・

開一小の教育目標は「ともに生きる」です。多くの子どもが進学先である開一中では教育目標「自立・誠実・貢献」を目指して、古山校長先生の方針として、自ら“鍛える”日々を卒業生は送っています。“鍛える”具体として、この日の陸上部員の姿がありました。この姿を見た本校の13人は未来の自分のたくましさや頼もしさを無意識のうちに収めました。

『五つの心』は教育目標達成のための具体的手がかりです。本校にはかつての明治七訓に代わり、“開一小10のルール”があります。改めて、意義を子どもに伝えていこうと思いました。

卒業生の姿を見るにつけ、教育は温故知新のごとく時代の流れの視点、幼児・児童から青年・成人へと発達の視点、家庭・学校・地域のごとく場の広がりの中で考えていかなければならないと思います。その時々、各場で完結するものではなく、つながりあって、成果が生まれるからです。意図的・計画的な集団教育の場である学校は先の上位目標や下位の具体的手がかりを明示しています。家庭にあっても例えば、家訓のようなもので子どもたちの目指すべき姿があれば、心の拠り所となり、心の安定につながるのではないでしょうか。保護者のみなさんが子どもたちの親の教えは何でしたか。ぜひ、我が子や未来の子孫に伝えるものを残してはいかががでしょう。

『五つの心』は続きます。

「おかげさまで」と言う謙虚な心

「させていただきます」と言う奉仕の心

「ありがとうございます」と言う感謝の心

人に尽くして、感謝する・・・心の段階は高いです。本校にあっても、この高みを目指します。教育はつながりあっているのですから。

～電話連絡網の取り扱いについて～

今年度より電話連絡網は、各ご家庭での適切な廃棄をお願いいたします。これまで、年度末に学校で回収をしていましたが、6月まで使用するPTAの委員会があり、回収する際の混乱を防ぐためです。ご理解とご協力をお願いいたします。

3月の生活目標

《一年間のしめくりをしよう》

生活指導主任 西留 安久

令和元年度も締めくくりの月となりました。3月は今年度を締めくくり、誰もが心新たに新しい年度の始まりを準備する月です。この一年を落ち着いて振り返り、前向きな希望と目標をもって、新しい学年・学校での生活を迎えて欲しいと願っています。

今年度は、新しいSNS開一小ルールを作りました。これは教職員が考えたものではありません。各クラスでSNSノートを使った授業を行った上で、児童自身がSNSを使うときに何に気を付けたら良いか考えたことをまとめたものです。来年度以降の指導にも役立てていきたいと考えております。

SNSだけでなく、社会のきまりを守ることにについても大人がよい見本となり、子供たちが気持ちよく新学度を迎えられるよう指導していきます。

3月の行事予定

- 2日(月) 安全指導 委員会
- 4日(水) 児童集会 避難訓練
- 5日(木) 午前授業(1～5年生)
巣立ちの会(6年生14:00～)
- 6日(金) 送別球技大会(5・6年生5・6校時)
- 9日(月) 全校朝会 クラブ
- 10日(火) 送別球技大会予備日
- 16日(月) 全校朝会
- 17日(火) 午前授業(1・2年生)
5時間授業(3～6年生)
- 18日(水) 午前授業
- 19日(木) 午前授業(1年生)
5時間授業(2～6年生)
- 20日(金) 春分の日
- 23日(月) 全校朝会
午前授業(1～4年生)
給食終
卒業式予行練習(5・6年生5・6校時)
- 24日(火) 修了式
3時間授業
- 25日(水) 第138回卒業式
- 26日(木) 春季休業日始

※4月6日(月) 始業式 入学式

※4月11日(土)は第二土曜日ですが、授業日ではありません。



もうすぐ二年生

1年 担任一同

入学してからこの一年間の成長には、目を見張るものがあります。自分の得意なものを紹介した「キラキラ一番大会」、新入生を迎えるための準備、一年生のまとめの学習等に取り組みながら、入学した頃の自分たちのことをふり返りました。

- ・たくさんの友達と遊んだり、協力して当番の仕事をしたりできるようになった。
- ・平仮名や片仮名、漢字のとめやはね、はらいをきれいに書けるようになった。
- ・朝読書で、本を読むことが大好きになった。
- ・手を挙げて自分の考えを発表できるようになった。

友達とのかかわりが深まり、クラスへの所属意識が芽生え、充実した学校生活を送っている様子が見られます。二年生に向けて様々なことに臆さず挑戦し、さらに大きく成長していく子供たちは輝いています。

3年生へダッシュ!

2年 担任一同

もうすぐ3年生になる子供たち。生まれてから今日までの生い立ちの記録をまとめながら、自分自身の成長を振り返りました。

- ・自分のことは自分でできるようになった。
- ・自分の考えをもち、言えるようになった。
- ・友達に教えてあげたり、教えてもらったりすることが楽しい。
- ・夢中になってやりたいことが見つかって、頑張っている。
- ・お手伝いを進んでやるようになった。
- ・友達の気持ちを考えて行動できるようになった。

上手くいってもいなくても、たくさんのことを学び自信をつけてきました。初めてのクラス替えに少しどきどきしていますが、自分も友達も大切にしながらさらに大きく成長して欲しいと願っています。

最上級生に向けて

5年 担任一同

先月、6年生とたてわり班の引き継ぎをしました。2月28日の「お別れ給食・遊び」では、5年生がリーダーとしてたてわり班をまとめます。いよいよ自分たちが中心となって学校を動かしていくことになり、班長だけでなく全員で悩みながらも意欲的に活動する姿が、様々な場面でたくさん見られます。

「6年生を送る会」や「送別球技大会」など、6年生の立派な背中を見ながら、自分たちの意識を高めている5年生です。1ヶ月後には、いよいよ最上級生になります。開一小の顔として、様々な場面でリーダーとして活躍できるよう、指導していきます。

卒業に向けて

6年 担任一同

子供たちにとって、開一小で過ごす最後の1ヶ月となります。卒業を意識しながら一つ一つのことに取り組めるよう、各行事で実行委員会を立ち上げたり、学級では、卒業へのカウントダウンカレンダーを作ったりしながら、クラスで過ごす一日一日を大切にしています。

3月に入ると、6年生を送る会・巣立ちの会・修了式、卒業式と、大きな行事が待っています。

一人一人が責任と自覚をもって、最後まで「一生懸命取り組む」、「全員で協力する」ことを心に留めて、活動してほしいと願っています。そして、25日には立派な姿で巣立っていく96名を送り出したいと思えます。6年間の集大成とした充実した1ヶ月となるよう指導していきます。

産休に入りました2年2組の村上先生の代わりに、2月28日より関 裕美子先生が2年2組の担任になりました。よろしくお願いいたします。

